〔倭名類聚抄 十八 毛群名〕獿。　唐韻云、膿奴刀反、和名無久介以沼、深毛犬也、

〔箋注倭名類聚抄 七 獸名〕廣韻作長毛犬、按爾雅釋文引字林及玉篇並云、獿多毛犬也、孫氏蓋本之、說文、獿犬惡毛也、郭注爾雅、獿長也、郝懿行曰、卽今獅獿狗也、

〔擁書漫筆 一〕和名抄毛群類部に、唐韻云、獿(ダウ)深毛犬也、和名無久介以沼(ムクゲイヌ)、空穗物語菊の宴の卷は、ゑゞゆうの角をれたる牛のたぐひなりや、中將うちわらひてむくいぬのあひだの耳のやうにて、字鏡集八の卷犭部に、猇(バウ)、ムクイヌ色葉字類抄无の部動物の條に、獿(ダウ)ムクイヌ、多毛犬也、毠(デヨ)、ムクイヌ、猇(バウ)亦作尨、羊犬(ヤウケン)已上同新韻集牟の部、平に、毠(デヨ)ムクイヌ、犬多毛也、猇、ムクイヌ、犬多毛、獽、ムクイヌ平他字類抄動物部平聲に、犾、ムクイヌ童蒙頌韻江三に、猇(バウ)、ムクイヌ倭玉篇下卷、犬部に、獿(ダウ)、ムクイヌ、猇(バウ)、ムクイヌ倭訓栞牟の部に、椋鳥、ひえ鳥に似て群飛す、鷃の類也、むくわりは別種也、小むくといふも味よろしなど見えし、むく犬むく鳥も、また毛羽の細弱なるによれる名、人のむく毛も、同義なるをおもふべし、

〔百品考 下〕厖　和名ムクイヌ

詩緝、厖犬之多毛者、　說文、多毛曰厖、長喙曰獫、短喙曰猲、　本草綱目、李時珍曰、狗類甚多、其用有三、田犬、長喙善獵、吠犬、短喙善守、食犬、體肥供饌、凡本草所用、皆食犬也、

本草ニ、田犬、吠犬、食犬ノ三種ヲ擧グ、田犬ハカリイヌ、田獵ニ用ユルモノナリ、吠犬ハホエイヌ、人家ニ畜テ夜ヲ守ラシムル者ナリ、食犬ハムクイヌ、狀チ肥テ毛長シ、西土常ニ飼テ肉ヲ食用ニ供ス、卽厖ナリ、古說ニ厖ヲスヰケント訓ズ、非ナリ、此ハ花鏡ヲ誤讀シナリ、花鏡ニ多毛曰厖トアゲテ、其下ニスヰケンノ形狀ヲ載タル故ニ誤タルナリ、スヰケン、卽金絲狗ニシテ、拂(チ)菻狗(ン)ノ一種、毛長ク面ヲ掩フモノナリ、拂菻狗ハ、スヰケンノ毛短キモノナリ、漢土ニモ元ナシ、西域拂菻國ヨリ唐ノ世初テ來ル、故ニ拂菻狗ト云、唐書ニ見エタリ、厖ノ字ハ、爾雅詩經ナドノ古書ニ載ス、拂菻狗ニアラザルコト明ナリ、